

豊かな心、伝わる熱気。

文化の町・菊陽

感動風景

豊かな自然と都市、文化、芸術が共存する菊陽町。何気ない町の風景も、人が集い触れ合うことでまた別の姿を見せる。共通するのは、人々の熱気と豊かな心。そして、誇りだ。町を彩る4つの祭典をカメラがおさえた。

600年の伝統がつむぐ絆 郷土を旅する「お法使祭」



12年に一度の巡り合わせ
郷土と人、荒神様の物語

「地域の絆を再確認できる」。

参加者がそう話すのは菊陽町の無形民俗文化財に指定されているお法使祭。津森神宮の神事の一つで菊陽町と益城町、西原村の12地区が1年ごとに持ち回り、600年以上の伝統を誇る。当番の地区は「お仮屋」を建てて1年間ご神体を安置し、翌年、次の地区へ受け渡す。

ことしは10月31日、馬場桶区から曲手区へご神体を乗せたみこしが受け渡された。この祭りはご神体をみこしに安置し、受け渡すまでの間、田畑に転がして扱う珍しい祭り、ことしは馬場桶区だけに受け継がれる馬場桶の獅子舞も奉納された。

世代で笛や太鼓、楽、踊り、担ぎ手と役割が変わるお法使祭。12年に一度の祭は世代や地域の絆を深め、ふるさとへの思いをあふれさせた。



1 大勢の観客が見守る中、情熱を注ぎ、みこしを豪快に落とす担ぎ手たち 2 笛太鼓を響かせる道楽 3 勇壮な馬場桶の獅子舞 4 友と語らい笑顔になる子どもたち 5 艶やかな道踊り



にんじんの里・菊陽町 会場全てが体験の舞台

すぎなみフェスタ2015が11月14日、菊陽杉並木公園スポーツ広場で行われ、ことしは約3千人超が来場した。

ステージではにんじん釣り大会や野菜ジュース積み上げ、仮面ライダーゴーストショー、そがみまこ&DOYO組のコンサートなどが開催。PR大使「もっこすファイヤー」のにんじん料理対決や即興の歌作成、くまモンステージもあり、会場を盛り上げた。

近くの畑では家族連れが甘いにんじんを収穫。三船里香さんは「初めて掘った。新鮮なにんじんをサラダにして食べたい」と話し、子・泰誠さんは「楽しかった。もっとたくさん掘りたかった」と笑顔を見せる。興味津々な子どもたちにとって会場全てが体験の舞台だった。掘り出し物のバザーやおいしそうなお店など53のテントも並び、ワクワクする雰囲気の中、来場者は人やモノ、事との触れ合いを楽しんでいた。



1 野菜ジュース積み上げ 2 町やキャロッピーのイメージを聞いて作った唄を歌うもっこすファイヤー 3 くまモン体操を踊る 4 大きなにんじんを掘り大喜び 5 にんじん釣り大会



町の魅力がぎゅっ！ 笑顔のふれあい「すぎなみフェスタ」



400年以上前の加藤清正公時代につくられた鼻ぐり井手。現在も176畝の田畑を潤す農業用水路・馬場楠井手の一部で、水が渦を巻きながら下っている。この歴史的・文化的遺産を後世に伝えるため、第7回鼻ぐり井手祭が11月8日、鼻ぐり井手公園で行われた。鼻ぐり井手公園開園式も開催され、武蔵剣豪太鼓の演奏や熊本城おもてなし武将隊の演舞も披露。菊陽鉄砲隊演武や吉村豊雄熊本大学名誉教授による講演、クイズ、白菊園児の踊りなどもあり、会場を盛り上げた。

公園では南小3～6年生が来場者に鼻ぐり井手がつくられた経緯や役割をガイド。さらに、祖先の思いなどを歌や演技、楽器演奏など寸劇でも表現した。児童は「井手作りに励んだ祖先や、井手を守りガイドとして伝える地域の人の思いは町の宝。私たちもふるさとを大切に思い、友達と力を合わせて頑張る」と力を込めた。

思いをカタチに 後世に伝えたい地域の宝



1 オープンした鼻ぐり井手公園に大はしゃぎ 2 おもてなし武将隊 3 「鼻ぐり井手渦巻太鼓」初披露 4 堂々とガイド 5 熊本弁で寸劇する南小児童 6 笑顔咲かせたひよっこ踊り



4



5

今も生き続ける後世への思い 過去と未来をつなぐ「鼻ぐり井手祭」



6



2



1



5



6



4

一人一人がキラリ輝く主役 心揺さぶる「菊陽町文化祭」

年に一度の晴れ舞台 芸術・文化に触れた3日間

「良かったよー」。大きな歓声と励ましの言葉が響く会場。11月1日～3日、あらゆるジャンルの芸達者たちが図書館ホールで観客の熱い視線を浴びながら堂々と表現した。洗練された民舞や心に届く歌声、手の先まで心を含められたダンス、バレエなどが共演。和太鼓や三味線、琴の演奏もあり、うっとりする音が奏でられていた。

年に一度の晴れ舞台の裏には一人一人のひたむきな努力の積み重ねがある。ホールロビーには子ども生け花や書道、絵画、写真なども展示。来場者は一つ一つの思いを受け取るかのようにじっと見入っていた。また、募金箱に6万6,500円の善意が寄せられ、社会福祉協議会などに寄附された。

▼表彰者名

- ・永年在籍者表彰
- 日舞 吉村 マツコさん
- 吟詠 西村 スズヨさん
- 和太鼓 坂口 繁幸さん